

種別	工種	事例名	シート番号
その他	電気	スコットランス誤結線による二次側電圧の違い	5-3

不具合事例・状況

非常電灯盤内スコットランス75kVAの撤去、新設作業を行い、復電後にトランスの二次側電圧を確認。端子間の電圧が既設と違うことが発覚した。
 発覚後、トランス結線の入れ替えを行った為、復電予定時刻より遅延してしまった。
 尚、トランス二次側ブレーカーはOFFにしていた為、機器類への影響はなかった。

原因

既設と新設の端子電圧は端子番号を合わせることで、一致していると思い込み接続を行った。メーカーによって端子番号と二次側の端子電圧が異なることを知らず、確認を行わなかった。既設のトランスでは、端子配列はV1-V2-0v、U1-U2-0uとなっており、ケーブルは、赤-白-黒で接続されていた。今回新設のトランスでは、端子配列がV1-0v-V2、U1-0u-U2であり、変圧器内部の結線方式を正しく判断できなかった。
 結果的に赤-白-黒の順で接続すればよかったが、端子の記号にまどわされ、誤結線となった。

【既設トランス】



【新設トランス】



対処方法

トランス銘版より、各端子間の二次側電圧の確認を行い再結線を行った。

再発防止対策

トランス交換の際は、既設端子台の端子番号で、そのままケーブルを接続するのではなく、納入仕様書並びにトランス銘版より、各端子間の二次側電圧の確認を行い端子台に接続する。

次頁 参考資料(状況写真)

備考	参考文献：	制定	2023年3月1日
	参考メーカー：	改訂	

種別	工種	事例名	シート番号
その他	電気	スコットランス誤結線による二次側電圧の違い	5-3

参考資料(状況写真)

既設 設置状況(工事着手前)



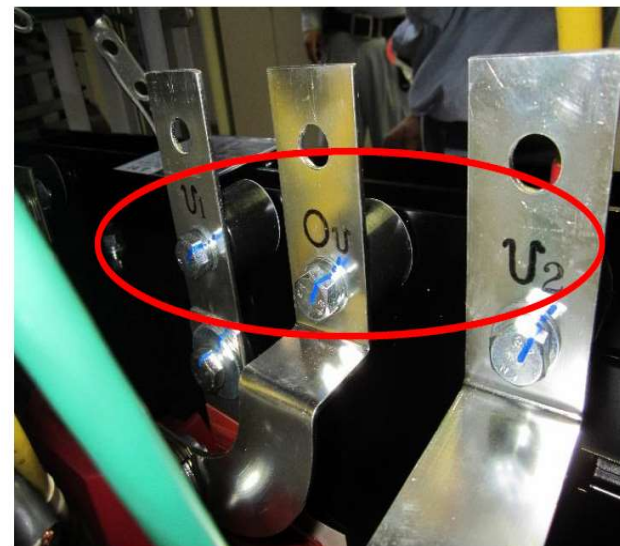
新設 設置状況(一次側端子接続前)



既設 二次側端子状況
(裏側から拡大撮影)



新設 二次側端子状況
(裏側から拡大撮影)



備考	参考文献：	制定	2023年3月1日
	参考メーカー：	改訂	